

競技注意事項

1. 競技規則について

本大会は、2025年度日本陸上競技連盟競技規則並びに本大会規定によって行う。

2. 入場・受付について

	入場ゲート
選手	Cゲートより入場
競技役員	1Fエントランスより入場し、学校・役員受付
引率責任者 同伴者	Cゲートより入場

3. 競技会場入場制限

*** 引率時、P1前または補助競技場前での選手の乗降は禁止です。大変危険なので厳守してください。**

<開門時間>

メイン競技場	両日とも Cゲート 7:30
補助競技場	両日とも 7:30

<使用場所>

	入場ゲート	競技場	補助競技場
選手	Cゲート	メインスタンド・1F通路	利用可
競技役員	1Fエントランス	競技役員控室 メインスタンド・1F通路	利用可
引率責任者 同伴者	Cゲート	メインスタンド	利用不可

4. 招集について

- (1) 招集は現地招集とする。点呼を受けない者は棄権とみなす。
- (2) 招集時間は次の通りとする。招集に遅れた者は棄権とみなす。

種目	招集開始時刻	招集完了時刻
トラック種目	競技開始20分前	競技開始10分前
フィールド種目	競技開始30分前	競技開始20分前
棒高跳	競技開始60分前	競技開始50分前

*** 四種競技についても、上記の招集時間と同様とし、各種目の現地招集とする。**

<最終招集の手順>

- ・ 最終招集までに競技服装になっておくこと。
- ・ その際に、アスリートビブス(胸背腰)及びスパイクシューズの点検を受ける。
- ・ この招集を受けなかった選手は失格になる。
- ・ アスリートビブス(胸・背・腰)は招集までにつけておくこと。

<多種目同時出場届について>

- ・ 2種目に引き続いての出場や、次の種目の点呼に出席できない場合は、事前に顧問が本部に「多種目同時届」を提出すること。

<リレーオーダー用紙提出について>

- ・ リレーのオーダー用紙は、各顧問が1日目の競技役員打ち合わせ後に受け取り、大会1日目終了時刻までに記録室まで提出すること。2日目メンバーの変更があれば、12時までに記録室まで持参すること。

5. アスリートビブス(胸・背・腰)について

- ・ アスリートビブス(腰)は各校で用意すること。(800m以上の種目と**1年生を除く**)
- * 800m以上の種目と1年生に関しては、雨天練習場でアスリートビブス(腰)係で貸し出す。**
競技終了後は、ゴール地点で返却すること。
- ・ 競技者は、競技中、胸と背にはっきり見えるように2枚のアスリートビブス(胸・背)をつけなければならない。
- ・ 跳躍競技の競技者は、背または胸につけるだけでよい。
- ・ アスリートビブス(胸・背)は通常はスタートリストに記載のものと同じナンバーでなければならない。
- ・ トラック競技出場者は、アスリートビブス(腰)をランニングパンツ右側上部やや後方につける。

6. 用器具について

- ・ 競技に使用する用器具は、棒高跳のポール以外はすべて主催者が用意したものを使用しなければならない。
- また、練習用としても個人の用器具を競技場内に持ち込んではいけない。

7. 記録について

- ・ 記録に関してはアスリートランキングHPと電光掲示で行う。 <http://www.athleteranking.com/>
- * アクセス集中時は閲覧を制限することがある。**

8. 競技運営について

- (1) トラック競技の走路順、フィールド競技の試技順は、プログラム記載の番号で示す。
- (2) (着順ではなく)時間を元にしてTR20.3.2によるランキングの順位が同じ場合は、写真判定員主任は0.001秒の実時間を考慮しなければならない。
それでも同じであれば同成績とし、ランキングの順位を決める抽選を行う。
〔TR21.2〕
- (3) トラック競技のスタートにおいて、「On your marks(位置について)」または「Set(用意)」の合図の後、音声その他の方法で、他の競技者を妨害したときは不適切行為とみなす。
〔TR16.5.3〕
- (4) スタートにおける不適切行為は、TR16.5を適用せず注意にとどめる。
- (5) 短距離走では、競技者安全のため、フィニッシュライン到着後も自分に割り当てられた走路を走ること。
- (6) 競技場での競技前の跳躍・投てき練習は、競技役員の指示によって行うこと。
- (7) フィールド競技のマーカー(主催者が準備したもの、または承認したもの)を、2個まで使うことができる。
マーカーが準備されない場合、粘着テープを使用してもよい。〔TR25.3.1〕
- (8) サークルから行うフィールド競技では、マーカーを1つだけ使用することができる。
〔TR25.3.2〕
- (9) 抗議は原則認めない。ビデオ等での抗議は対象としないこととする。
- (10) 本大会は記録会ではあるが、100mと100mHについては記録挑戦会を行う。
- (11) フィールド種目は走高跳、棒高跳を除き3回の試技で行う。
- (12) 大会はWA規則第143条(TR5:シューズ)を適応する。
- (13) 規定シューズ以外のものを使用している場合は出場不可もしくは失格とする。
* WA承認シューズリストは随時更新されているため、よく確認しておくこと。

9. 競技による入退場について

- (1) 入場は競技の妨げにならないよう招集場所に行くこと。(すべてダグアウト及び1F通路を利用すること。)
- (2) トラック競技の競技者は走り終わった者はバックストレート側ダグアウト及び1F通路を通り、スタート地点へ戻り荷物を持って退場すること。その際、競技の妨げにならないようにすること。(※1F通路はスパイクを脱ぐこと)
- (3) フィールド競技の競技者は、競技役員の指示に従って退場すること。

10. ウォーミングアップについて

- (1) 補助競技場を原則とする。芝生内は一切、立ち入り禁止とする。
- (2) 引率責任者は補助競技場の利用・観戦はできない。
- (3) 競技場周辺での練習、駅伝試走等は禁止する。
- (4) ハードル練習について
 - ・ 補助競技場には設置しない。
 - ・ 個人のハードルの持ち込みは禁止する。また、競技場周辺でのハードル練習は一切禁止する。
 - ・ 両日とも7:30~8:40までメイン競技場に設置しているものを使用可とする。
* 挑戦会用の練習用ハードルは設置しない。
- (5) 投擲練習について
今大会は投擲練習場を設置しない。補助競技場や競技場内周辺での投擲練習は禁止とする。

11. 走高跳・棒高跳におけるバーの上げ方について

種目	性別	練習	競技
走高跳 (四種含む)	男子	1m20	1m25 1m30 1m35 1m40 1m45 1m50 1m53 … 以上 3cmずつ
	女子	1m10	1m15 1m20 1m25 1m30 1m35 1m38 … 以上 3cmずつ
棒高跳	男女	2m00	2m00 2m20 2m40 2m60 2m80 3m00 3m10 … 以上 10cmずつ

* 当日、練習・競技開始の高さは変更する場合がある。

* 記録会形式で行うためジャンプオフは行わない。

12. 競技場使用について

- (1) 選手・役員・大会関係者・引率責任者(保護者)以外は競技場内に立ち入ることはできない。
- (2) 基本的な感染症対策や熱中症対策は各自で行うこと。
- (3) 本部前の通路は、役員以外の通行を一切禁止する。
- (4) 貴重品の管理は各自で責任を持って行い、ゴミは必ず持ち帰ること。
- (5) 不審者や不審な行為をみつけた場合は、すみやかに近くの競技役員に連絡すること。
- (6) 競技場内で選手の携帯電話・スマートフォン・パッド等の電子機器の利用・撮影は禁止とする。
- (7) 施設の備品を持ち帰ることがないようにすること。
- (8) 競技場内・周辺ではルールやマナーを守ること。
- (9) スタンドやコンコースなどの待機場所では譲り合って利用すること。
- (10) 競技会の運営ルール・マナーに違反している者や注意に対して厳守しない者は退場してもらう場合がある。
- (11) 競技場内芝生には必要時以外立ち入り禁止とする。役員で用器具を運ぶときにも横断を禁止とする。

13. その他

- (1) 競技注意事項を熟読の上、円滑な競技運営ができるように協力すること。
- (2) 定められた場所以外での場所取りや、待機場所として使用することは禁止とする。
- (3) 施設の備品を持ち帰らないようにすること。
- (4) 競技場内・周辺ではルールやマナーを守ること。
- (5) 発熱や体調不良がある者の大会出場については各自・各校で慎重に判断すること。
- (6) リザルトはWebに掲載する。(挑戦会のスタートリストは雨天練習場に掲示する)。
- (7) 競技中に発生した傷害・疾病については、応急処置は主催者で行う。
- (8) 競技会当日、午前6:00に神戸市に気象警報(波浪以外)が発令された場合、その日の競技は中止とする。
- (9) 荷物の取り違いや盗難が発生しているため、自己管理をするとともに間違われぬよう対策すること。

5/17・18

第2回地区別記録会 競技場利用方法

Cゲート 出入口

メインスタンド Cゲート

Bゲート

Dゲート

Aゲート

Eゲート

走幅跳・三段跳

800m
400m
リレー1走

100m・リレー4走
110m H/100m H

走高跳

砲丸投

円盤投

1500m
リレー2走

棒高跳

200m
リレー3走
3000m

バックスタンド・サイドスタンド利用禁止

バックスタンド

メインスタンド利用場所

西区 選手待機場所
北区 選手待機場所
垂水区 選手待機場所
須磨区 選手待機場所
長田 選手待機場所
兵庫 選手待機場所
中央区 選手待機場所
灘区 選手待機場所
東灘区 選手待機場所

利用禁止場所

利用禁止区域

各種目招集場所

利用禁止

競技場利用の注意

- ☐ 各自で基本的な感染症・熱中症対策を講じること
 - ☐ 他区での待機は禁止
 - ☐ 選手の携帯電話等電子機器の利用禁止
 - ☐ ごみは必ず持ち帰ること（トイレ等にも放置しない）
- ※注意を守れない場合は退場していただく場合があります。

補助競技場（練習会場）レイアウト

道路

- 8 レーン：スタート地点への戻り専用（道路側）
- 6・7 レーン：（道路側）100mスタート練習
- 4・5 レーン：スピード練習
- 2・3 レーン：W-up・ジョギング
- 1 レーン：400m以上のスピード練習

芝生立入禁止

の場所は利用不可

→ トラック内は一方通行厳守 →

走高跳
練習エリア

動きづくり
ドリル可

200m練習場所
4・5・6レーン

400m練習場所
4・5・6レーン

トラップ置場

入場禁止

立入禁止柵有

Cゲート

練習会場
出入口

出入口

ろうそく
横断禁止

跳躍練習場

メインスタンド
連絡通路
通行不可

マラソングート

100m
スタート
地点

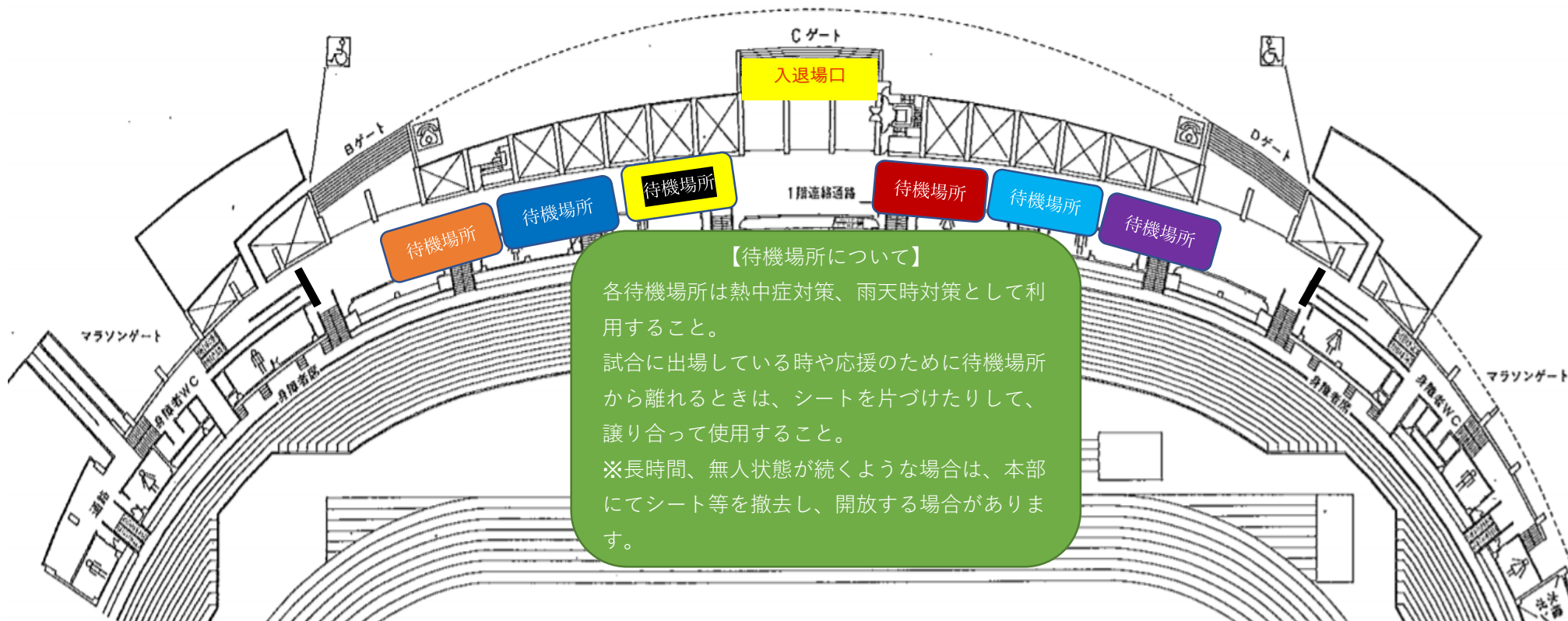
倉庫

トイレ

放送室

屋根付きスタンド ※選手利用可

各地区 コンコース待機場所について



【待機場所について】

各待機場所は熱中症対策、雨天時対策として利用すること。

試合に出場している時や応援のために待機場所から離れるときは、シートを片づけたりして、譲り合って使用すること。

※長時間、無人状態が続くような場合は、本部にてシート等を撤去し、開放する場合があります。

【各区待機場所割り当て】

	西区		北区		垂水区
	須磨区		長田・兵庫・中央区		灘・東灘区

1F各部屋 利用方法

駐車場 P1

選手通行可

エントランス入口

E会議室	F会議室	ロッカー室	事務所	1F エントランス	倉庫	階段	男子ロッカー	女子ロッカー	トイレ 使用可
使用禁止	使用禁止	使用禁止			エレベーター		使用不可	使用不可	
					医務室				
					G会議室				
				使用禁止					

← 選手通行可 →

補助競技場へ

A会議室	B会議室	C会議室 西	C会議室 東	中央ロビー		防災センター	トレーニング	D会議室
使用禁止	競技役員 控室	記録員	総務員 技術総務 審判長	庶務係 ※役員受付 ※学校受付	リレー オーダー 受付	清掃員	アスリートビブス（腰）係 Noカード	使用禁止

※主任会議（7：45～）C会議室東

用具倉庫
用器具係

写真判定室
写真判定係

電光掲示室
電光掲示係 アナウンサー

補助競技場

多種目同時出場届について

- 第1種目の招集までに記入し、大会本部に顧問が提出すること

多種目同時出場届

所属番号		所属名					
個人番号		選手名（学年）	()				男・女
種目①		組・レーン (試技順)		招集 開始	:	競技 開始	:
種目②		組・レーン (試技順)		招集 開始	:	競技 開始	:

神戸市中学校体育連盟 上競技部